

村城裕明さん『新幹線』（8月21日配信）

テーマは、全国ろうあ者大会です。

5年前、大阪で開かれた全国ろうあ者大会。私は青年部として、大会で開かれる青年部のつどいの参加者と一緒に行きました。だいたい15人くらいが乗る同じ新幹線の座席を私がまとめて予約しました。

その日は、土曜日の朝9時半くらいの新幹線を予約しており、東京駅で15人が待ち合わせをすると確認もしていました。私は途中から友だちと一緒に行く約束をしました。東京駅に行く途中で友達と合流する予定でした。友達がその時間の電車に乗ることを確認してありました。

その日の朝、私は早く起きたので、少し早めの電車に乗ることを友だちにLINEしましたが、友だちからまったく返信がありません。あいつは大丈夫かと心配しながらも早めの電車に乗り、途中下車して、友だちと約束した時間の電車が来るまで待ちました。何度もこちらから連絡しましたが全く返信がありません。本当に大丈夫なのかと思っていると、その時間の電車も来てしまいました。もう乗らないと間に合わないので電車に乗り、その後もメールをし続けました。電車の扉は閉まってしまい、友だちは来ませんでした。やばいと思い、今からぎりぎり間に合う電車の時間を調べてみるとあったので、それを友だちに送ったところ、その時に起きたようなんです。今から来るにしても、起きた時間から乗らなければいけない電車の時間までは8分。その友達は間に合いました。新幹線のチケットは私が持っているので、直接渡さないといけません。1つ考えたのは、コインロッカーにチケットを入れておいて、ロッカーの番号を友だちに伝えようかと思いましたが、危ないと思ってやめました。

待っているとやっと友達が来たので一緒に新幹線に乗れましたが、それが出発の5分前。なんとかセーフ…という話でした。